

2013年（平成25年）12月10日（火曜日）

### ヒマワリマヨ ネーズも販売

釈迦内小

大館市釈迦内小児童は9日、北秋田市の県北秋田地域振興局を訪れ、熊谷淳局長に25年度釈迦内サンフラワープロジェクト

トの活動を報告するとともに、庁舎内売店前でヒマワリの種から作ったヒマワリ油、ヒマワリ茶、ヒマワリ油を加え豆乳ベイスで作ったマヨネーズを販売した。

同校の五十嵐経校長らに引率された6年生男女

5人は、同プロジェクトで栽培したヒマワリの種から作った油や茶、地元農業団体が商品化したマヨネーズ、「あしたの日本を創る協会」の主催者賞表彰状を持参。熊谷局長に種取り作業の機械化（秋田職能短大寄贈）、協力校の拡大、新商品、顔の見えるお付き合いなど25年度に新たに展開し

た10の取り組みを紹介。「まだまだ可能性があると思うので、新しい挑戦をして、自分たちの活動を伝えたい」などと述べた。

熊谷局長は「ひまわり油はおいしかったよ。種を植えるの大変でしょう。販売までやるんだったら、からすいね」などと声を掛け、児童らの頑張りをたたえた。

この後、庁舎売店前で児童は「おいしいよ。食べてみて」などとヒマワリ油や茶などを売り込んだ。厚みには職員らが立ち寄り、商品を手取るなどして一つ、二つと買い求めている。



熊谷局長に25年度の活動を報告する児童  
(県北秋田地域振興局で)